

おおたの教育

今号の主な内容

第108号

大田区教育委員会広報

平成23年(2011年)
7月1日発行

第1面 新学習指導要領の全面実施
第2面 震災対応のポイント
第3面 夏休み子ども対象事業
第4面 夏のわくわくスクール

発行/大田区教育委員会 〒144-8623 大田区蒲田五丁目13番14号 TEL.03-5744-1111(代表) HP <http://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>

地域特性を活かした

大田区教育委員会

おおたの教育の充実に向けて



委員長職務代理者
野口 和矩

東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈り致しますとともに、被災された皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

教育委員会では前年度に引続き、大田区の基本計画「おおた未来プラン10年」及び教育委員会の実施計画「おおた教育振興プラン」に基づ

き、教育行政を全力で進めてまいります。

学校教育では、学力の向上として、算数・数学教科での習熟度別授業の実施、理科教育では東京工業大学と提携して清水窪小学校を「おおたサイエンススクール」と指定し、小学校理科教員の指導力向上を目指します。最先端技術を学ぶイベントとして「サイエンスフェスタ」も実施する予定です。中学生の海外派遣ではアメリカ合衆国のセ

ーラム市に加え、ドイツのブレーメン市を新たな派遣先とします。

体力向上については、小中学校全校で、各校の特色を生かした「一校一取組運動」を開始し、小学校は全校で「一学級一実践運動」に取り組みます。運動会や体育祭のほか、授業前の軽体操、休み時間の活用、部活動の充実などに加え、各学校・各学級で工夫を凝らした特色ある取組みを展開します。また、教員が子どもたちと向き合う時間を増やすため、校務事務の負担軽減を図る学校運営システムを構築し、本年度中に運用を開始できるよう取り組みます。

学校の教育活動を一層充実させるために、地域とともに子どもを育てる仕組みづくりとして、3月に大田区における「小中一貫教育の指針」を策定しました。また、地域全体で学校を支援する仕組みとして、学校支援地域本部の設置を推進しています。平成25年度までに全小中学校で実施することを目標としております。

施設整備では、嶺町小学校で校舎改築工事を行います。環境負荷を減らすため、太陽光発電ができる装置を設置し、屋上緑化も行います。伊豆高原学園の再整備につきましては、施設の老朽化に

対応し、平成27年4月の供用開始を目指し、作業を進めています。

社会教育では、改築のため休館していた入新井図書館が3月30日に民間施設入居型の図書館として、新たにオープンしました。利用時間を他の図書館より1時間延長した同館には、地域の皆様のたくさんの利用があり活気に満ちています。

「みるスポーツ、するスポーツ」を基本コンセプトとした大田区総合体育館は、平成24年6月末開館を目指し計画を進めています。また、スポーツ振興法に基づく区のスポーツ振興施策について平成24年度の計画の策定を目指してまいります。

大田区教育委員会では、教育目標で定めている「家庭・学校・地域それぞれが役割と責任を自覚し、相互に連携する必要がある」との認識のもとに、地域特性を生かした「おおたの教育」のさらなる充実に向け、全力で取り組んでまいります。今後とも、一層のお力添えをいただきますよう、よろしくお願いいたします。

(平成23年5月23日 第1回区議会臨時会委員長所信表明要旨)

新学習指導要領の全面実施

区立学校は、改訂された学習指導要領に基づいた教育活動の実施に向けて準備をしてきました。小学校は今年度から全面実施、中学校は来年度から全面実施されます。各学校は、学習指導要領の改訂・改善のポイントを踏まえ、新学習指導要領に示された内容を着実に教育活動に反映しています。

教育委員会では、学習指導要領【改訂のポイント】の「学習意欲の向上や学習習慣の確立」に深くかかわる「意欲」を特に重要と考えます。学校でいくら新しい知識や技能を学習しても、子どもたちにそれらを学び活用しようとする意欲がなければ、成果が期待できないと考えるからです。そこで平成21年6月に策定の「おおた教育振興プラン」の中に、「意欲」を育み「意欲」を支える6つのアクションプランを示し、様々な取組みを実施しています。

学習指導要領の【主な改善事項】に上げられている内容の中で、二つの取組みを紹介します。



「理科教育の充実」

○ おもしろ理科教室

小学校5・6年生理科における観察・実験等の体験的な学習について、先端科学技術に関する実験・体験活動を行う「おおた理科博士」や観察・実験等における教員の支援を行う「理科支援員」を対象全学級に配置し、小学校理科教育の活性化及び一層の充実を図ります。

また、児童の日常的な様々な気付きや疑問について、専門家である「おおた理科博士」が回答する仕組みを今年度初めて作りました。児童の知的好奇心や探究心を更に高めることが期待できます。

○ おおたサイエンススクール

清水窪小学校を理科拠点校「おおたサイエンススクール」としました。東京工業大学で最先端科学技術に携わる教授等専門家の御協力により、理科教員の指導力向上を図り、生活科・理科の好きな児童を増やします。

「体験活動の充実」

豊かな自然環境の中で集団生活を通して人間的な交流を広げたり、地域社会への理解を深めたりしながら心身共に健全で調和のとれた豊かな人間性の育成及び健康の保持・増進を目的に移動教室を実施しています。

伊豆高原学園：小学校5年生、2泊3日
休養村とうぶ：小学校6年生、3泊4日
野辺山学園：中学校1年生、3泊4日



震災に備えて

震災対応のポイント

多くの方が被災された東日本大震災でしたが、大田区では、児童・生徒に一人もケガのなかったことは幸いでした。しかしながら、避難のあり方に課題も残りました。そこで、今後起こりうる震災に備えて対応のポイントを示します。

【校内で発災した場合】

- ・机の下で頭部を保護し、揺れの収まるのを待つ。
- ・先生の指示により速やかに校庭に避難する。
- ・学校施設の状況を教員が確認し、活動継続が困難な場合は、安全な場所に児童・生徒を退避させ、保護者へ引き取り依頼の連絡をする。
- ・引き取り名簿に基づき、児童・生徒を保護者に引き渡す。

※ 引き取り名簿の作成について

今回の震災では交通機関が運休し、多くの通勤者が帰宅困難となりました。震災時に児童・生徒の引き取りが困難になることが予想される保護者の方は、親族や知人で引き取りが可能な方を代理人として選んでいただき、今後、学校の求めにより連絡先をお伝えいただけますようお願いいたします。

【登下校中に発災した場合】

- ・高いブロック塀や自動販売機等の側には近づかず、橋の上にいるときは速やかに橋を渡り、カバン等で頭部を保護して揺れの収まるまで待つ。
- ・カバン等で頭部を保護しながら落下物に気を付けて学校か自宅の近い方に避難する。自宅に保護者が不在の場合は学校に避難する。

【在宅時に発災した場合】

- ・テーブルの下、柱の密集しているトイレの中などに避難する。
- ・揺れが収まったら、家屋が倒壊している、あるいはその後の余震により倒壊する恐れがある場合は、頭部を保護しながら屋外に出て、地域の避難所に避難する。
- ・津波警報が発令された場合、臨海部の地域では高所に避難する。



問合せ 指導課指導主事

TEL 5744-1435

FAX 5744-1665

子どもたちの元気と笑顔を被災地支援に

「子どもガーデンパーティー」レポート

今年で60回を迎えた大田区子どもガーデンパーティー、地域の方々の手による子どもたちのお祭りです。子どもたちが地域の人々と触れ合う機会を作るとともに、地域のコミュニティづくりのきっかけにすることを目的としています。

毎年年初から各会場の実行委員会が組織され、準備が始まっていますが、今年は3月11日に東日本大震災が発生し、日本全体が自粛ムードに包まれる中、ガーデンパーティーの開催についても、さまざまな意見がありました。

各会場の大会会長である青少年対策地区委員会会長たちにお集まり頂き、議論を尽くした結果、今こそ子どもたちに元気や笑顔を与えられるイベントを開催し、大田区から被災地へ元気を届けよう、また、ガーデンパーティーを通じて地域力を強化しよう、という結論に至りました。さらにその議論の中で、ガーデンパーティーを通じて具体的な支援を行おうとの思いから、全ての会場で義援金を募ることが決まりました。

5月8日(日)、ガーデンパーティー当日は天候に恵まれ、開会時には各会場とも大勢の子どもたちであふれかえりました。開会式では今回の震災の犠牲者への黙とうから始まる会場もあり、今なお大変な思いをしている人たちがたくさんいることを忘れないようにしましょう、一方で今日は例年にも増して力いっぱい元気に遊んで大田区から日本に元気を取り戻そう、そういった思いは決して矛盾するものではない、そのような主催者側の思いが伝わってきました。

各会場では募金箱を設置するほか、模擬店での売り上げの一部を義援金に回すなどの取り組みがなされ、また、震災時の消防隊等の活動がパネル展示されている会場や、ハート型に切り抜いた古着や古布をパッチワークの要領で縫いつなぎ、被災地を思う気持ちをハートマークに込めて1枚の大型幕を作り、被災地の避難所に届ける取り組みをしている会場もありました。

結果として、今年のガーデンパーティーは10会場合わせて5万人を越える参加者があり、多くの義援金が集まりました。盛況のうちに無事閉会をむかえることができたのも、3月以降厳しい状況が続く中、多大なご協力を賜った実行委員をはじめとする地域の皆様のお陰です。子どもたちの元気と笑顔は、被災地支援の支えになると信じてやみません。

問合せ 社会教育課青少年担当

TEL 5744-1223

FAX 5744-1539

復興支援カレー(池上会場)



ハートマークビューイング(多摩川台会場)

夏期(7月~9月)の節電にご協力ください

区は、東日本大震災を原因とする電力供給力の低下により、電力需要量が最大となる夏期の電力不足について、国が示した電力使用量の抑制を確実に達成するため、庁舎、公共施設における15パーセントの節電に取り組みます。

教育委員会では、学校、図書館、大森スポーツセンター等で、照明の一部消灯、空調の運転時間の短縮等により、節電を実施します。

ご家庭での節電についても、ご協力をお願いします。

【節電のポイント】

- ・エアコンの温度設定は28℃を目安に。窓には「すだれ」などの日よけを。
- ・冷蔵庫の設定温度は「強」から「中」に変更を。詰め込みすぎに注意!
- ・照明はこまめに消灯を。
- ・長時間使わない機器は、コンセントからプラグを抜いて。

問合せ 教育総務課庶務係

TEL 5744-1422

FAX 5744-1535

夏休み子ども対象 事業のご案内

郷土博物館 (南馬込5-11-13)

主な交通手段

- ◆地下鉄「西馬込駅」から徒歩8分。
- ◆「大森駅」山王北口から東急バス「荏原町駅入口行き」で「万福寺」下車徒歩2分。

申込方法

いずれも7月11日(月)から電話で受付(先着順)
TEL 3777-1070 FAX 3777-1283



昨年の体験教室より

開催日時	内容	対象/定員	費用/持ち物
7月21日(木) 13:30~16:00	縄文時代の耳飾づくり [東京都埋蔵文化財センター協力] 縄文時代の石製耳飾を作ります。	小学生以上 30名	300円 タオル
7月27日(水) 13:00~16:00	ペーパークラフト「複葉機」づくり 大正5年に羽田の干潟から飛び立った玉井清太郎の二枚羽根の飛行機「日本号」のペーパークラフトを作ります。	小学3年生以上 40名	100円 はさみ
7月29日(金) ① 9:30~12:00 ② 13:30~16:00	勾玉づくり [実験考古学研究会協力] 青田石を加工して自分だけの勾玉を作ります。	小学生以上 各30名	300円 タオル
8月2日(火) 13:00~16:00	麦わら遊び「ホタルカゴづくり」 麦わらで昔の虫かごを作ります。	小学3年生以上 30名	無料 はさみ
8月3日(水) 13:00~16:00	麦わら遊び「大森麦わら張り細工」 染色した麦わらを木箱や額に張って、麦わら張り細工を作ります。	小学4年生以上 40名	355円 はさみ
8月4日(木) 10:00~16:00	六郷のとんび凧づくり [六郷とんび凧の会協力] 江戸時代の終わり頃から六郷地区で作られていた「とんびの形をした凧」を作ります。	小学4年生以上 と保護者 15組	1,500円 はさみ 昼食
8月5日(金) 9:00~16:00	大麦の脱穀と麦こがしづくり 昔の農具を使って麦を脱穀し、麦こがしや麦茶を作ります。	小学3年生以上 30名	無料 帽子 タオル 昼食

開催日時	内容	費用/持ち物
7月24日(日) 8月21日(日) 9:30~12:30	浜辺の生き物探検隊 [東京海洋大学海洋科学部協力] ふるさとの浜辺の生き物を通して、海とくらしの関係について学びます。	100円 タオル、飲み物、ぬれても良い靴と服装、帽子、着替え
8月6日(土) 13:00~15:00	ヨシでコースターづくり 自然素材のヨシを編んでコースターを作ります。	無料 はさみ
8月7日(日) 13:00~15:00	タペストリーをつくろう 海苔網を編んだ手法でタペストリー(壁掛け)を作ります。	無料 はさみ
8月20日(土) 10:00~12:00	自由研究で海苔を調べよう 海苔の話聞き、記録映画を見て、海苔作りの方法や歴史を学びます。	無料 筆記用具、ノート

◆対象は小学校3年生以上。定員は各回とも20名。「自由研究で海苔を調べよう」のみ定員30名。

大森海苔のふるさと館

(平和の森公園2-2)

主な交通手段

- ◆京急「平和島駅」から徒歩15分
- ◆「大森駅」から京急バス「平和島循環」で「平和島5丁目」下車徒歩3分。

申込方法

いずれも7月11日(月)から電話受付(先着順)
TEL 5471-0333 FAX 5471-0347

教育センター 子ども科学教室

(池上会館3F科学室)

申込方法

いずれも往復はがきで申込(抽選)
講座名、参加児童と保護者の氏名・ふりがな、学校名、学年、住所、電話番号を明記のこと

申込締切

(8月3日、4・5日の講座)7月10日消印有効
(8月19日、23日の講座)7月24日消印有効

申込・問合せ先

教育センター教育図書室
〒146-0082 大田区池上1-32-8
TEL 5748-1306 FAX 5748-1390



開催日時	内容	対象/定員	費用/持ち物
8月3日(水) ① 10:00~12:00 ② 14:00~16:00	子ども講座「葉脈標本を作る」 ヒイラギモクセイの葉を水酸化ナトリウム水溶液で煮て葉肉を軟らかくして、葉脈だけをとりだします。	小学5年生~ 中学2年生 各20名	無料 筆記用具
8月4-5日(木・金) (4日)10:00~12:00 (5日)8:30~16:30	子ども講座「生命の星・地球を学ぶ」(二日間) (4日)事前学習「生命の星・地球について」(5日)「地球博物館見学と地層観察」(会場:小田原市「県立生命の星・地球博物館」)	小学5年生~ 中学2年生 20名	無料 筆記用具 (5日は弁当・水筒)
8月19日(金) 10:00~12:00	子ども講座「水の中で踊る浮沈子作り」 水圧によって浮き沈みする浮沈子に工夫を加えて楽しい動きを作り出します。	小学5年生~ 中学2年生 40名	無料 筆記用具
8月23日(火) 10:00~12:00	親子講座「七変化万華鏡作り」 ビーズ等を入れるキャップの部分をビー玉や液体入り試験管に替え、ちょっと変わった万華鏡を作ります。	小学3・4年生 と保護者 20組40名	無料 筆記用具



昨年の産業のまち発見隊での工場見学

産業のまち発見隊 (工場見学とものづくり体験)

- ▼日時 7月22日(金) 9時~16時30分
- ▼会場 区内工場、城南職業能力開発センター大田校
- ▼対象 小学4~6年生と保護者
- ▼定員 25組50名

- ▼参加費 無料(昼食・飲み物・筆記用具持参)
- ▼申込方法 往復はがき(抽選)
事業名、参加児童と保護者の氏名・ふりがな、学校名、学年、住所、電話・FAX番号を明記のこと
- ▼申込締切 7月8日(金) 必着
- ▼申込・問合せ先 社団法人 大田工業連合会
〒144-0035 大田区南蒲田1-20-20
TEL 3737-0797 FAX 3737-0799

夏休み子ども手話教室

日時	内容	対象	定員
8月23日(火) (1)10:00~12:00 (2)13:30~15:30	手話で自己紹介、単語を覚え、「聞こえない」ことについて一緒に考えます。	(1)小学1年生~4年生 (2)小学5年生~中学3年生	各30名
8月24日(水) 10:00~12:00	手話で歌を歌ったり、手話でコミュニケーションをすることの楽しさを体験します。	小学1年生~中学3年生	60名

◆参加費 無料

- ▼会場 大田区社会福祉センター4階会議室
- ▼申込方法 往復はがき(抽選)
講座名、参加日(2日間の参加も可)参加児童の氏名・ふりがな、年齢、学校名、学年、住所、電話番号を明記のこと
- ▼申込締切 7月22日(金) 必着
- ▼申込・問合せ先 ボランティア・区民活動センター
〒144-0051 大田区西蒲田7-49-2
大田区社会福祉センター5階
TEL 5703-8230 FAX 3736-5590

みんなが主役の地域コミュニティ～「地域スポーツクラブ」～②

第107号(4月1日発行)でご紹介しました「地域スポーツクラブ」について、今回は具体的な活動の一部をご案内します。地域スポーツクラブは、子どもから大人まですべての人が、気軽にスポーツや文化活動を楽しむことができる「コミュニティ(まち)」づくりを目指しています。

スポーツだけではなく文化的活動も含めて、活動と一緒につくってみませんか。お気軽にご参加ください。

1. NPO法人 地域総合型スポーツ倶楽部「ピボットフット」

種目例	クラス	曜日、時間帯	会場
バスケットボール	小学生、中学生、高校生・一般	月・水・木・金・土・日曜 クラス毎に設定	区立学校・都立学校、公共施設の体育館
テニス	小学生高学年以上 初心者、中級者	日曜、午前	都立学校 テニスコートなど
チャリディング	幼児、小学生 中学生、一般	土・日・月曜 クラス毎に設定	区立学校 公共施設の体育館など
チャダンス	20～40歳代女性	木曜、午前	インスパ洗足池
スピードミントン	小学生高学年以上	隔週土曜、夜間	都立学校 体育館など
健康体操	50歳代前後以上	金曜、午後	公共施設など
ビートフィットネス	キッズクラス、ジュニアクラス	月曜、午後	区立小学校 体育館
リズムダンス	小学生高学年以上	日曜、夜間	都立学校 体育館など

詳細やその他のプログラムは、ピボットフットのホームページをご覧ください。URL <http://p-foot.jp/>



身近な所でスポーツを

2. 調布地区地域スポーツクラブ「田園調布グリーンコミュニティ」

種目例	クラス	曜日、時間帯	会場
ビーチボール	中学生以上	水・木・金曜、夜間	区立小・中学校
バドミントン		月・木曜、夜間	
親子体操 フィットネス	2～6歳児と保護者	第2・4日曜 午前	田園調布 親睦会館
ヒップホップダンス	小学生、中学生	第1・3・5日曜、午前	
健康体操	シニア	第2・4木曜 午前	
サッカー	小学生 低学年・高学年	午後	区立学校など

詳細やその他のプログラムは、田園調布グリーンコミュニティ事務局までお問い合わせください。(TEL: 6715-6866)

問合先 社会教育課事業担当
TEL 5744-1447 FAX 5744-1539

夏のわくわくスクール

大田区立学校では、夏季休業中に「夏のわくわくスクール」を開催しています。これは、児童・生徒の個性や能力を伸ばすとともに、体験活動の充実を図ることを目指す講座です。

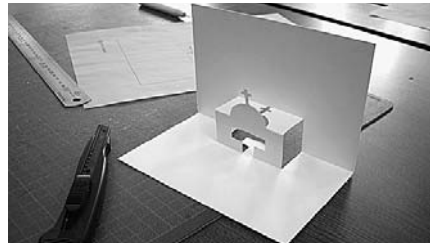
原則として、学校は全児童・生徒が期間中に1回は受講できる機会を設定しており、講座の指導には、当該校の教職員だけでなく、多数の保護者や地域の方々にも協力いただいています。

昨年度開催された講座数は、小学校で延べ2010回、中学校で138回(一校平均で小学校約34.0回・中学校約4.9回)でした。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665



昨年の夏のわくわくスクールより(日本舞踊教室)



折り紙建築

大田区子ども読書活動推進計画(第二次)を策定しました

未来を担う子どもたちが本と触れ合える読書環境を整備推進するため策定した本計画では、子どもの読書を取り巻く状況に関するデータを掲載するとともに、学校、図書館、地域の取り組み事例を数多く紹介しています。計画期間は、平成23年度から27年度までの5年間でおおむね18歳以下の児童、生徒等を対象としています。

問合先 教育総務課庶務係
TEL 5744-1422 FAX 5744-1535

「青少年健全育成のための大田区行動計画(第五次)」を策定しました

未来を担う青少年の健全育成を推進し、昨今の青少年を取り巻く様々な問題に取り組むために第五次行動計画を策定しました。本計画では、区の幅広い分野に及ぶ青少年健全育成にかかわる諸計画・施策を横断的につなぐことによって、総合的かつ効果的な施策を推進します。計画期間は平成23年度から平成27年度までの5年間で、おおむね6歳(小学校就学時)から20歳までを対象としています。

問合先 社会教育課青少年担当
TEL 5744-1223 FAX 5744-1539

※上記計画書は大田区ホームページ、区政情報コーナー(区役所2階)、図書館でご覧になれます。

中学3年生・高校3年生の学習塾などの受講料 高校・大学受験料を無利子でお貸しします。 (受験生チャレンジ支援貸付事業)

対象

中学3年生・高校3年生の子がいる世帯の生計中心者(20歳以上)で、次の全てに該当する方

- 課税所得が60万円以下または前年の総収入金額が一定の基準以下である。
- 預貯金等の資産が600万円以下(世帯)である。
- 居住用以外の不動産を所有していない。
- 都内に引き続き1年以上在住(住民登録)している。
- 生活保護受給世帯ではない。(下記※印参照)
- 暴力団員でないこと。

貸付条件 連帯保証人が一人必要です。その他詳細はお問合せください。

貸付資金

- 学習塾・各種受験対策講座・通信講座等の受講費用 上限200,000円
- 高校受験料(中学3年生) 上限50,400円
(4校まで。1校あたり上限23,000円)
- 大学受験料(高校3年生) 上限105,000円
(3校まで。1校あたり上限35,000円)

その他

学校教育法に規定する高校・大学等に入学した場合は、申請により返済が免除されます。

問合先 大田区社会福祉協議会(9時～17時 土日祝休)

TEL 3736-2021 FAX 3736-2030

※生活保護受給世帯にも、学習塾等の費用を支給する制度があります。詳しくは担当のケースワーカーにご相談ください。

表彰 学年は受賞時のものです。

- 文化部門
 - 全労済東京小学生作品コンクール 案について 外2件
 - 作文の部
 - 銅賞
 - 小池小学校6年 小山田興雅凱
 - 小池小学校4年 小宮諒子
 - 梶谷小学校5年 松下愛海

教育委員会定例会の開催予定日

- 日時 平成23年7月20日(水)
- 平成23年8月3日(水)
- 平成23年9月22日(木)

時間 午後2時から

場所 本庁舎6階教育委員会室

※予定が変更になる場合もあります。傍聴を希望される方は、あらかじめ下記までご確認ください。

教育委員会の主な議題

- 平成23年第3回定例会
 - 大田区教育委員会会議規則の一部を改正する規則 外9件
- 平成23年第4回定例会
 - 大田区総合体育館の指定管理者の選定について 外10件

問合先 教育総務課庶務係

TEL 5744-1422

FAX 5744-1535